

2008 年度

科目名	対象学科・学年 専攻科教福1回生	担当者	
日本語学特講		宇都宮 啓吾	
授業テーマ 日本語の変遷について基礎知識を習得する			
授業の概要と目標 日本語の歴史的な変遷について、文字・表記を中心に特徴的な変化の事象とその変化の要因について説明します。また、日本語の変化と社会の変化との連動に関しても説明します。			
評価方法 テストと平常点（全講義数の2/3以上は出席すること）で総合的に評価します。			
テキスト	著者	出版社	
特に指定しません。適宜、プリントを配布します。			
参考書	著者	出版社	
特に指定しません。適宜、紹介します。			
授業スケジュール・内容			
	時間	テーマ	補足
(前期)導入	1	オリエンテーション	前期の講義計画・評価方法等の説明
	2	日本語史研究の意義	日本語史研究から何がわかるか。
講義①	3 6	文字・表記の諸問題①	文字の歴史：五十音図 平仮名・片仮名の成立 片仮名の歴史的変遷・諸符号
講義②	7	文字・表記の諸問題②	仮名遣いの問題：上代特殊仮名遣 定家仮名遣 歴史的仮名遣 現代仮名遣
	8		
	9		
	10		
講義③	11	文字・表記の諸問題③	漢字の用法 漢字仮名交じり ローマ字
	12		
	13		
総括	14・15	前期講義の総括・テスト	前期講義の総括・テスト
(後期)導入	1	オリエンテーション	前期の講義計画・評価方法等の説明
	2	日本語史研究の意義	日本語史研究から何がわかるか。
講義①	3 6	日本語の歴史と仏教	日本語の歴史における仏教の影響について
講義②	7	日本語史料①	訓点資料を中心とした言語研究の諸問題 ：訓点資料とは 訓点資料の価値 角筆文献
	8		
	9		
	10		
講義③	11	日本語史料②	国語辞書・注釈書を巡る諸問題 ：国語辞書の歴史 ：注釈書・伝授資料を巡る問題
	12		
	13		
総括	14・15	前期講義の総括・テスト	前期講義の総括・テスト